

施策評価シート（令和3年度 実績）

基本目標	新しい人の流れを生む魅力あるまちをつくる
------	----------------------

施策評価（施策主管部長）

施策	二宮らしい魅力の創出と発信		評価者	政策部長		
施策内容	海や山といった豊かな自然環境や充実した交通環境など、町の資源を生かした多彩な生き方を選択できる魅力あるライフスタイルを「にのみやLife」として確立し、幅広い機会を活用して町内外に積極的に発信することで、関係人口や定住人口を増やします。					
主な事業	予算等事業名		行政評価結果	KPI達成への有効性	説明	
	1	にのみやLifeプロモーション事業	良好	有効だった	移住相談会の開催等により、転入者増という成果が出ている。	
	2	文化振興事業	適当	有効だった	感染対策に留意しながら各種事業を実施した。	
	3	観光振興対策経費	適当	有効だった	withコロナを見据えた観光の振興に取り組んだ。	
	4	生涯学習センター管理運営事業	適当	有効だった	大規模改修に向け、特定天井に係る基本設計を実施した。	
	5	図書館運営事業	適当	有効だった	施設休館の際にも、読書ニーズに応える取組を行った。	
	6	公園等維持管理運営経費	適当	有効だった	遊具の安全点検等適切な維持管理を行った。	
重要業績評価指標 (KPI) ①	指標名	町ホームページの「にのみやLife」の閲覧数（回）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	36,323	39,800	43,300	47,000	A
	実績		36,937	44,474	—	
	分析	計画値を達成しており、取り組みは良好といえる。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案				
重要業績評価指標 (KPI) ②	指標名	ラディアンの稼働率（%）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	50.2	30.0	40.0	50.0	A
	実績		29.3	44.4	—	
	分析	計画値を達成しており、取り組みは良好といえる。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案				
重要業績評価指標 (KPI) ③	指標名	町観光入込客数（人）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	550,860	400,000	560,600	566,000	B
	実績		498,907	497,434	—	
	分析	コロナ禍で基準値を下回っている。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案				

達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

施策の取り組み	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン移住相談会が好評で、社会移動数も増加に転じ、順調に推移している。 ・コロナ禍においても、感染対策に留意しながら各種事業を展開することができた。 			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ① 観光協会の組織力強化。 ② コロナ禍における各種イベント等の展開。 ③ ラディアンの大規模改修、子どもの図書館利用率向上。 			
	改善点 (課題番号 に対応)	<ul style="list-style-type: none"> ① 観光協会とともに、Withコロナの時代の観光振興策や組織強化について取り組んでいく。 ② Withコロナの時代のイベントの在り方への転換を図る。 ③ 新庁舎・駅周辺公共施設再編計画に基づき、時代に即した魅力向上に取り組む。 			
	評価	<input type="checkbox"/>	地方創生に非常に効果的であった	<input checked="" type="checkbox"/>	地方創生に相当程度効果があった
		<input type="checkbox"/>	地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/>	地方創生に対して効果がなかった

外部評価（二宮町政策評価委員会）

施策評価	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け対象や規模等の拡充が必要	<input checked="" type="checkbox"/>	施策実現に向け順調であるため継続実施
	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け課題があるため見直しが必要		
意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 好評とされている町のオンライン移住相談会は、その事業効果を高めるためにも、参加者や移住者のルート分析や動機分析などを行い、相談会への誘導等を強化する必要がある。 ● 町民の関心を高め、町全体で魅力を発信するだけでなく、例えば、町の魅力を知る方をアンバサダーに任命したり、町民以外にも協力を依頼したりするなど、様々な形で町の魅力を発信・拡散・展開する仕組みづくりを行い、広報活動を強化する必要がある。 ● 周辺自治体の成功事例を模倣することはすぐに飽きられてしまうことから、元々ある観光資源の活用や、クリエイティブな提案をしていくことが重要である。また、町を訪れる方のため、観光・文化・教育・医療・子育て環境などの情報に相互誘導できるようなマップ・仕組みづくりを行っていく必要がある。 ● 子どもの図書館利用率の向上について、コロナ禍でラディアンの利用率が低下したことは理解できるが、オンライン活用や少人数活動などの生涯学習の促進とともに何らかの取り組みが必要である。 			

今後の方針（二宮町総合戦略推進本部）

	予算等事業名		行政評価の 方向性	総合戦略	
				方向性	特記事項
各事業の 今後の方向性	1	にのみやLifeプロモーション 事業 (担当課：地域政策課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン移住相談は参加者から好評であり、成果も挙げていることから、より効果を高める方策を検討しつつ、引き続き事業を実施する。 ・町の魅力発信するため、ワークショップや新たな協力体制の構築など、様々な手法の検討を行い、情報発信の強化を図る。
	2	文化振興事業 (担当課：生涯学習課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・町が有する歴史や文化をあらためて見直し発信することで、町の魅力を生み出す資源とし、イメージの向上につなげる。
	3	観光振興対策経費 (担当課：産業振興課)	要改善	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会と連携し、イベント等の事業の在り方を再検討し、観光施策の強化に努めるとともに、にのみやLifeの情報発信につなげる。
	4	生涯学習センター管理運営事業 (担当課：生涯学習課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの大規模改修に向けた町民への周知や休館対応について検討を進める。

	5	図書館運営事業 (担当課：生涯学習課)	現状維持	継続推進	同上
	6	公園等維持管理運営経費 (担当課：都市整備課)	現状維持	継続推進	吾妻山をはじめとした公園について、快適に利用ができるよう、適正な維持管理に努める。